

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	ICUにおける血液疾患・造血器悪性腫瘍患者の変遷	
1. 研究の目的と方法	血液の病気（例：白血病やリンパ腫など）をもつ患者は、抗がん剤などの治療によって体の抵抗力（免疫力）が弱くなり、感染症や臓器の働きが悪くなって集中治療室（ICU）に入ることがあります。しかし近年、さまざまな新しい治療法が登場し、ICUを必要とする患者さんの特徴やICUで受ける治療、集中治療を受けた後の患者さんの状態が変わってきています。 この研究では、過去10年間にICUに入った血液の病気を持つ患者さんがどのような治療を受けてきたのか、そして集中治療を受けた後の状態がどのように変わってきたかを調べます。 具体的にはすでに病院にある診療記録やICUのデータベースを使って、患者さんの年齢や病気の種類、ICUで受けた治療、治療後の状態を調べます。	
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027年3月31日まで、研究の実施を予定しています。	
3. 対象となる方等	2015年4月1日から2025年3月31日までに、東京慈恵会医科大学附属病院のICUに入った18歳以上の血液の病気を持つ患者さん	
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。
	(3) 情報の種類	研究対象者の基本情報 年齢・性別・身長・体重 疾患に関する情報 病名・病期・再発の有無 ICU入室時の状態（重症度） 入室時の健康状態を示すスコアや血液検査結果 治療の経過・臓器サポート 人工呼吸器や透析の使用状況、受けた治療法 合併症と転帰 感染症や出血などの合併症、ICU／病院退院時の状態
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。

5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 集中治療部
		氏名	藤井 智子
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		
6. 試料・情報を他 機関とやり取り することについ て	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2025 年 7 月頃～		
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 麻酔科学講座 研究責任者：教授 藤井 智子（ふじい ともこ） 窓口担当者：助教 河邊 大征（かわべ たいせい） 電話番号：03-3433-1111（内線 4040） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00		

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。